



リドキュメントサービスのコンセプト

永年運用してきた既存システムの設計情報は、様々な事情で、稼動しているシステムの状態(設定)と一致しない場合や、設計情報そのものの紛失や更新漏れを起こしている場合があります。

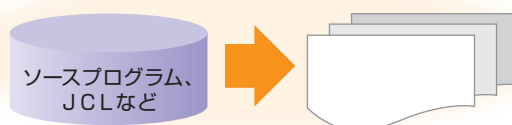
リドキュメントサービスは、維持管理業務や最適化に向けての検討で必要となるシステムの状態(設定)を把握するための設計情報を最新のリソース(ソースプログラム、JCLなど)から生成するサービスです。

リドキュメントサービスで提供する生成ドキュメント

最新のリソースをご提供いただくことにより、仕様書が更新されていない、仕様書そのものがないプログラムの設計情報や、システム全体の状況を把握するための管理情報を生成します。

【最新のリソース】

【各種設計ドキュメント】



生成される設計ドキュメント

① 概念データモデル (ER図)

- ① 業務機能定義書 (HIPO図)
- ② ジョブフロー図 (概要)
- ③ ファイル・レコード定義書 (外部インタフェース)
- ④ 画面遷移図
- ⑤ 画面一覧表 (業務設計)
- ⑥ 画面レイアウト定義書
- ⑦ 帳票レイアウト定義書
- ⑧ 論理データモデル (ER図)
- ⑨ テーブル一覧表
- ⑩ テーブル定義書
- ⑪ システム機能詳細・エンティティ関連図 (CRUD図)

- ① 資産管理台帳
- ② CALL関連マトリクス
- ③ モジュール関連図
- ④ 画面／プログラム関連情報
- ⑤ 帳票／プログラム関連情報
- ⑥ DB／プログラム関連情報
- ⑦ コピー／ソース関連マトリクス
- ⑧ ジョブ情報一覧
- ⑨ ユティリティ一覧
- ⑩ JCL／ロードモジュール関連情報
- ⑪ JCL／コマンドプロシジャ関連情報
- ⑫ JCL／カタログドプロシジャ関連情報
- ⑬ JCL／カタログ関連情報
- ⑭ JCL／帳票関連情報
- ⑮ JCL／DB関連情報
- ⑯ DC機能一覧
- ⑰ トランザクション定義情報

企画

基本設計

詳細設計・
製造

ソフトウェア
テスト

業務・
システムテスト

運用準備・
移行

運用

- ① プログラム処理概要図
- ② チェック条件表
- ③ 編集条件表
- ④ インタフェース仕様書

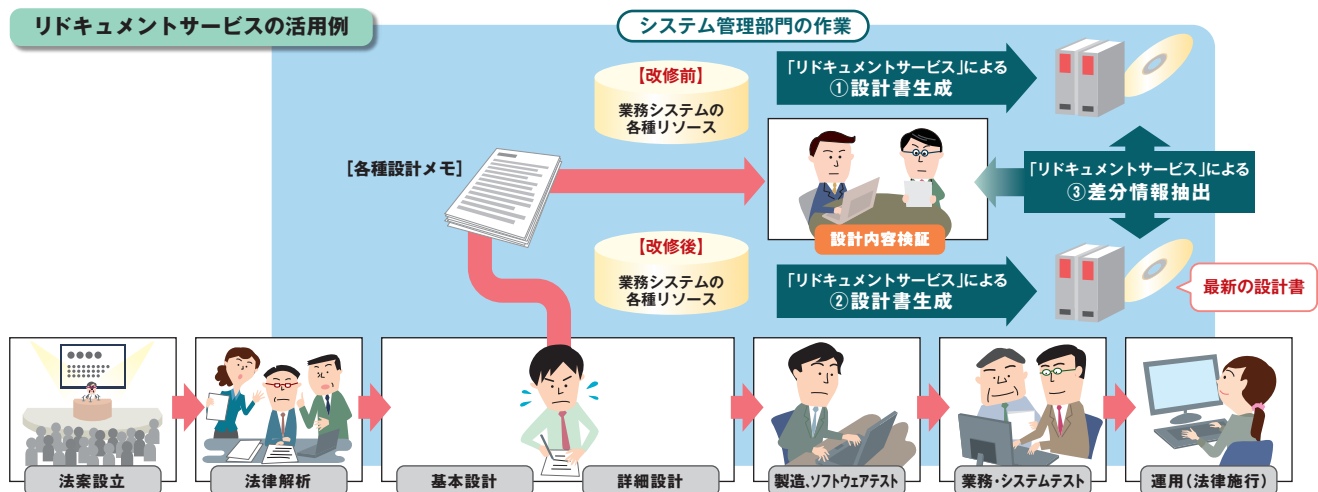
システム開発プロセスの流れ

最新のリソースをご提供いただくことにより、仕様書が更新されていない、仕様書そのものがないプログラムの設計情報や、システム全体の状況を把握するための管理情報を生成します。



リドキュメントサービスを活用した仕様点検・確認

改修前のリソースで設計情報を生成・管理しておけば、改修後のリソースで設計情報を生成し、差分抽出した情報は改修仕様の確認や各種設計メモとの点検で活用できます。



商標に関する表示

● 記載されている製品名、商品名、社名は、各社の商標、登録商標です。

※ 本カタログの内容は、2025年6月現在のものです。

※ 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

※ 本製品を輸出される場合には、「外国為替及び外国貿易法」の規制ならびに米国輸出管理規制など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

株式会社 日立社会情報サービス

<https://www.hitachi-sis.co.jp/>

ソリューション・製品に関するお問い合わせ

ソリューション・製品サイト

<https://www.hitachi-sis.co.jp/migration/>

HSIS-208

2025.6

© Hitachi Social Information Services, Ltd. 2025.